

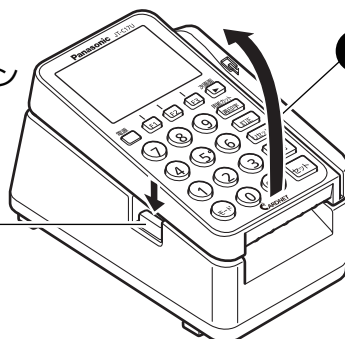
2.4 ロール紙の入れ方／用紙カット

1

操作パネルを開けます。

1

操作パネルオープン
ボタンを押す

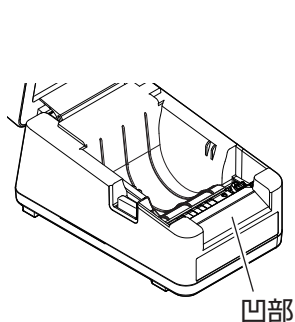


2

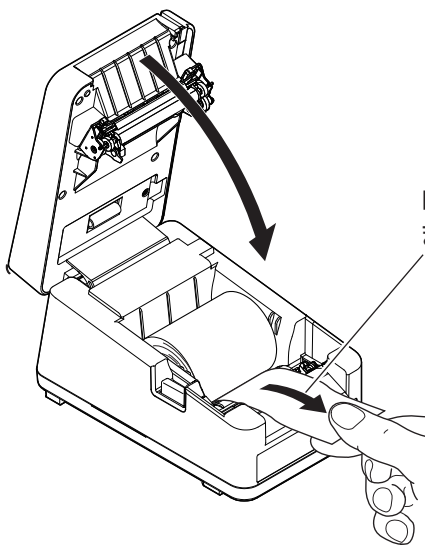
操作パネルを開ける

2

ロール紙を入れ、本体の凹部を通るようにセットします。



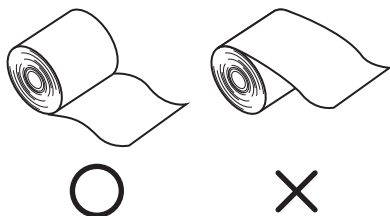
凹部



ロール紙を凹部に沿って
まっすぐに引き出す

●ロール紙のセット方法

(向きを確認して入れてください。)



○

×

Point

- ・ ロール紙は専用の用紙をご使用ください。(紙づまりの原因)
- ・ ロール紙を入れた後、15 cm ほど、引き出してください。(新しいロール紙はのりやテープで貼り付けられているため、はじめの約 1 周分は使えません)
- ・ ロール紙が変形しているときは、丸く整えてセットしてください。

2 はじめてお使いになるとき

3

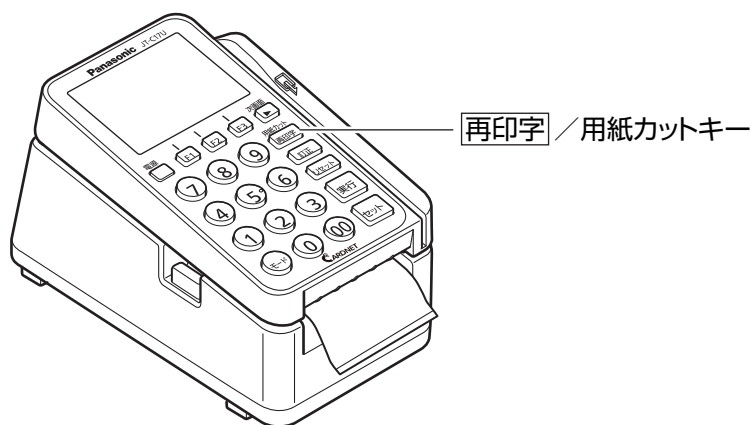
「カチッ」と音がするまで操作パネルを閉めます。



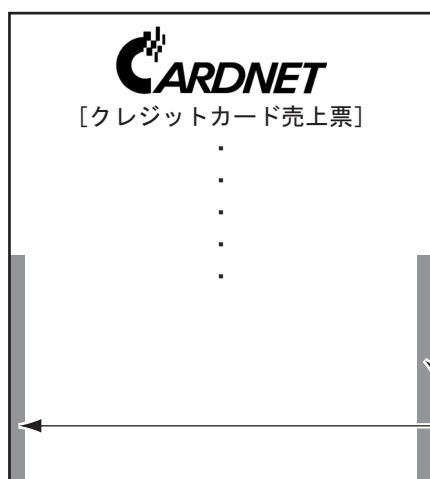
4

再印字／用紙カットキーを押して余分な紙をカットします。

ロール紙をセットする状況によっては、**再印字**／用紙カットキーを押すと、再印字伝票を印字するため、**実行**キー押下待ちとなります。**実行**キーを押して、再印字伝票を印字してください。



●売上票に赤い帯が出てきたら・・・



ロール紙が最後の1 m ほどになると、売上票の両側に赤い帯が出てきます。

ここから取引約2回分の売上票を印字できますが、残り少ないロール紙のご使用は、プリンタ部の紙詰まりの原因となり、取引中のロール紙交換はお客様をお待たせすることにもなりますので、すみやかに新しいロール紙をセットしてください。



感熱紙を使用するため、インクリボンの必要はありません。

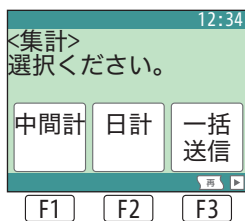
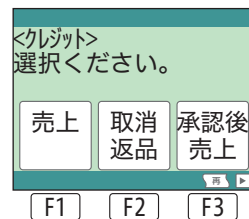
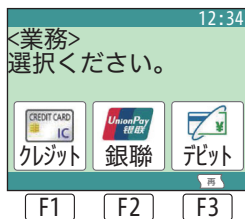
赤い帯

3 再印字

空打ちや紙詰まりにより正常に売上票が作成されなかった場合、同じ伝票を再発行できます。
上記のような現象が起こってしまった場合、下記の各画面で「再印字」／用紙カットキーを押してください。再発行された伝票が印字されます。

Point

- ・ 再印字が行える画面は次の画面です。
- ・ 画面右下の「再」が表示されているときに再印字できます。
- ・ 「クレジット」は、ご契約の内容により「業務」と表示される場合があります。



Point

- ・ 直前に印字した伝票の再発行のみできます。
- ・ 次の処理にて伝票を発行してしまうと前回の伝票は再発行できませんので、正常に伝票印字ができなかった場合はすぐに再印字を行ってください。